

令和4年度 十勝川中流部市民協働会議 活動記録 (17)

帯広工業高校1年生 中札内橋上流部における横断測量のとりまとめ

日 時	令和4年11月7日 (月) 12:30~15:20
場 所	帯広工業高校 2F製図室
内 容	帯広工業高校1年生の活動としては、今年度4回目となります。 札内川懇談会が取り組む札内川礫河原再生の活動支援として、中札内橋上流部の今年度測量したデータを使い、横断測量の結果や今年度の実習概要についての座学を行いました。
参加者	帯広工業高校 環境土木科1年生 39名 教員 3名 十勝川中流部市民協働会議 3名



授業風景



質問に答える生徒



横断手簿の計算

講義内容について



講義1：令和4年度 実習概要について（事務局：前田）

- ・令和4年度の実習概要について説明しました。



講義2：中札内橋上流部の横断測量の結果とりまとめ（事務局：橋本）

- ・横断測量の実施の目的や観測方法などについて、復習を兼ねた講義を行った後、生徒に横断手簿の計算をしてもらい、どのくらい誤差があったか各班に発表してもらいました。その後、横断図を見ながら、どう変化したのか説明しました。



講義3：札内川の河道変化について（事務局：紅葉）

- ・中札内橋上流部の測量箇所がどう変化したか、現在の河道の形になったかについて、写真を使いながら説明しました。